

6日	小学校入学式
7日	議会議員全員協議会
8日	中学校入学式
10日	納税組合長会議
13日	県知事選挙投票日
22日	臨時議会
30日	区長会議
30日	老人クラブ連合会総会
30日	軽自動車税集合徴収

実りある農政に期待

新しい農業委員決まる

麻生町農業委員会委員の任期（三年）が満了になり、去る三月二十五日（金）に、農業委員選出の選挙が行なわれました。

大久保好三 富田三二一
深沢 留吉 麻生五三
藤枝 清 麻生三三
千ヶ崎兼雄 麻生一七六

長峰 善男 蔵川二八
高須 安德 白浜二七
高柳 一男 杉平二四
藤崎 浩 新宮七三

一般選挙による選出委員十六名のところ、十八名の立候補届出者があり、投票の結果次のかたがたが選出されました。

新橋 稔 矢幡四六
山野 博安 石神二二三
東山 秀男 石神一四九
田口 栄一 根小屋五四

菅谷 正雄 於下七〇
今泉 源衛 五町田三四七

麻生町農業委員選舉投票狀況

投 票 区	有権者数	投票者数	投 票 率
麻生第一	4 8 7 ^人	4 6 2 ^人	9 4.8 7 [%]
麻生第二	4 0 1	3 8 8	9 6.7 6
麻生第三	4 0 4	3 9 1	9 6.7 8
麻生第四	1 3 6	1 3 3	9 7.7 9
太田第一	6 3 9	6 1 4	9 6.0 9
太田第二	4 4 6	4 2 8	9 5.9 6
大和第一	8 4 8	7 7 0	9 0.8 0
大和第二	7 7 8	7 1 2	9 1.5 2
大和第三	5 2 8	5 0 1	9 4.8 9
大和第四	3 8 6	3 5 8	9 2.7 5
行方第一	7 3 7	6 5 4	8 8.7 4
行方第二	4 8 0	4 5 5	9 4.7 9
小高第一	8 3 6	7 6 1	9 1.0 3
小高第二	8 3 0	7 6 6	9 2.2 9
小高第三	3 6 5	3 4 7	9 5.0 7
合 計	8,3 0 1	7,7 4 0	9 3.2 4

戸籍謄本などの手数料が

改正になりました

昭和五十一年以来、据え置かれていた戸籍関係の手数料が、諸般の事情から引き上げられることになり、四月一日から実施されました。（戸籍手数料令の一部改正）

改正された内容は、次のとおりです。

一、戸籍の謄本 一通につき

戸籍の抄本	三〇〇円
二、除籍謄本	一通につき
除籍抄本	五〇〇円
三、現戸籍の記載事項証明	一通につき
二〇〇円	
四、除籍の記載事項証明	一通につき
三〇〇円	
五、届出、申請の受理証明	一通につき
二〇〇円	

三月三十一日で任期満了となった行政相談委員に瀬尾正満氏（麻生一、一五四番地の二）が、昭和五十八年四月一日付で行政管理庁長官から再任されました。

皆さんのご相談をお受けします。

ご注意！

訪問販売による

被害続出

近ごろ全国的に訪問販売による被害が続出しています。麻生町においても消火器販売による被害が数件出されています。

消防署では、訪問販売などの販売行為は、一切、行っておりません。

販売員に作業衣を着て、消防署の方（角）から消火器の点検に来ましたなどと、あたかも消防署の職員であるような言い方をして、通常七千円

訪問販売で消火器を購入する場合は、会社名や身分証明書などを確認して、被害に遭わないようじゅうぶん注意をしてください。

春
の

いちご狩り

今年で2年目を迎える麻生町観光農園の「いちご狩り」が左記の日程で行われます。甘い香りと、とろけるような味覚は、訪ずれる皆さんをじゅうぶん満足させてくれるでしょう。

開催期間 四月二十三日～五

入園料 一人五百円（二十名以上になると団体割引
きがあります。）
月下旬
麻生町農協 ㊦二局〇〇四四番
新田いちご狩り組合
㊦二局〇九六九番

です。
お手もとに届きましたら、
最寄りの金融機関（銀行、郵便局、農協など）または、町村役場、納税貯蓄組合及び県税事務所で納期限内（五月三十一日）に納めてください。

自動車税は納期限内に納めましょう

昭和五十八年度の自動車税の納税通知書は、四月一日現在で自動車を所有（使用）しているかたへ、五月初旬、水戸郵便局、または、納税貯蓄組合長さんから送付する予定です。



麻生郵便局の新局舎

麻生郵便局が

移
轉

3月28日から
新局舎で事務
開始

麻生郵便局の局舎が新築され、左記に移転することになりました。

業務は、三月二十八日（月）から開始しています。
移転先 麻生町大字麻生字馬場一五七番地
（井関写真館前）



春の息吹

第13回町民ゴルフ大会

期 日 **4 月25 日(月)**
会 場 **セントラルゴルフクラブ**
参加料 **10,000 円**

Smokin' Clean



ちょっとした心づかいも味のうち

日本専売公社

心配ごと相談

毎週木曜日
午後1時～3時
麻生町公民館

お気軽にご利用ください。

第一回定例町議会

昭和五十八年度の予算決まる

一般会計予算 三十二億三千三百二十八万六千円

前年比 六・五%増

昭和五十八年第一回定例町議会が、三月八日(火)から三月十九日(土)までの会期で開催されました。

議会は、町長の町政報告の後、麻生町家庭奉仕員派遣事業実施条例の制定外、十二議案の審議と専決処分に関する報告と審議、人権擁護委員の推薦についての諮問が行われ、それぞれ原案どおり可決されました。

この外、一般質問も行われました。

報告第一号

専決処分の承認を求めること

昭和五十七年度麻生町一般会計補正予算(第九号)について、実施期日切迫のため、議事を招集するいとまがなく専決処分をして、これを議会に報告し承認を求めたものです。

〈議案第九号〉

麻生町営住宅設置条例の一部を改正する条例。

麻生三九一番地に新しい町営住宅(新池住宅)が、五棟十戸完成したので、条例の一部改正したものです。

専決第一号

昭和五十七年度麻生町一般会計補正予算(第九号)

大和一小渡り廊下の新設工事を行うため、歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ三百十万円を追加し、歳入歳出それぞれ三十二億六千五百六十七万円としたものです。

諮問第一号

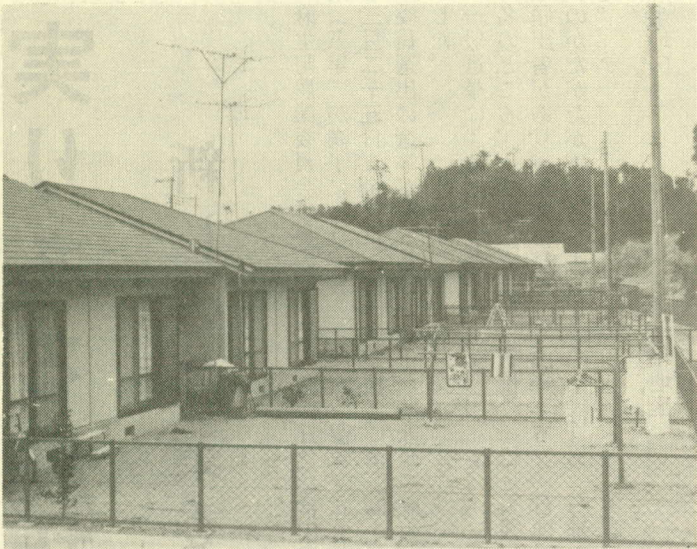
人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて。

瀬尾峰夫氏(麻生二六〇番地)、箕輪英雄氏(南七三五番地)の両委員が、昭和五十八年三月三十一日で任期満了となるので、両氏を人権擁護委員として再任し、議会の意見を求めたものです。

議案第八号

麻生町家庭奉仕員派遣事業実施条例

寝たきり老人や、重度の身体・精神障害の子どもを持つ



完成した新池町営住宅

て。

小高地区内の町道、小高三四三線、三九五線、四二一線が砂利道であり、幅員も狭く、曲がりくねっているため、交通困難、農産物の荷傷みなどの被害を受けているので、これを整備し、走行費用の節減、荷傷み防止、農産物の流通合理化などを図ることを目的として提案したものです。

議案第十二号

昭和五十八年度麻生町一般会計予算

一般会計予算の歳入歳出総額を、歳入歳出それぞれ三十二億三千三百二十八万六千円と定めたものです。

議案第十三号

昭和五十八年度麻生町国民健康保険特別会計予算

国民健康保険事業勘定の歳入歳出予算の総額を、歳入歳出それぞれ十億五千五百九十九万一千円と定めたものです。

議案第十四号

昭和五十八年度麻生町簡易水道事業特別会計予算

簡易水道事業勘定の歳入歳出予算の総額を、歳入歳出それぞれ五億六千五百二十五万五千円と定めたものです。

議案第十五号

昭和五十八年度麻生町老人保健特別会計予算

老人保健特別会計の歳入歳出予算の総額を、歳入歳出それぞれ五億五千八百二十八万八千円と定めたものです。

議案第十六号

昭和五十八年度麻生町営国民宿舎白帆荘運営事業予算

収益的収入及び支出の予算額を、収入予算額二億三千八百十五万五千円、支出予算額二億三千二百五十三万五千円とし、資本的収入及び支出の予算額を、収入予算額なし、支出予算額六百五十七万五千円としたもので、資本的収入額が資本的支出額に不足する額は、当年度損益勘定留保資金で補てんするものです。

議案第十七号

昭和五十八年度麻生町外四カ町村公平委員会特別会計予算

歳入歳出予算の総額を、歳入歳出それぞれ二億五千八百八十七万二千円としたものです。

議案第十八号

昭和五十七年度麻生町一般会計補正予算(第十号)

歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ三千五百三十三万二千円を追加し、歳入歳出それぞれ三十二億九千五百二十二万二千円としたものです。

議案第十九号

昭和五十七年度麻生町営国民宿舎白帆荘運営事業会計補正予算(第二号)

事業収益の収入総額から三億九千二百八十八万八千円を減額し、二百九十二万八千円を減額し、二億三千二百七十七万二千円に事業費用の支出総額に五百十六万六千円を追加し、二億三千八百八十七万二千円としたものです。

昭和五十八年度予算の概要

国の昭和五十八年度の予算編成においては、経済を取り巻く環境は大きく変化し、財政事情は一段と深刻さを加えている折、財政の再建を強力に推進し、その対応力を回復することが経済の着実な発展と国民生活の安定・向上を図る基盤として緊急かつ重要な政策課題になっており、そのためまず社会経済情勢の変化に応じて歳入の見直し、合理化を徹底的に行う必要があり、これに併せて歳入についてもその見直しに努められた。

したがって、地方財政についても引き続き厳しい財政のもとで社会経済情勢の推移に適切に対応しつつ、財政の健全化を促進することを旨として経済全般については、徹底した節減合理化を行うという抑制的基調のもとで、住民生活に直結した社会資本の整備を図るために必要な単独事業の確保に配慮し、限られた財源を重点配分し、節度ある財政運営を基本といたしました。

一般会計

歳入については、町税では前年度未調定見込額及び地方財政計画の税制改正後の見込額等を検討のうえ、町税全体で七億五千七百七十一万六千円を計上いたしました。

また、財源の中核をなす地方交付税については、国税の伸び悩みにより減額を余儀なくされ、基準財政需要額及び基準財政収入、地方財政計画等を検討し、十億二千六百五十万九千九百円を計上いたしました。

国庫支出金については、その財源確保に努めましたが、二カ年連続で実施した町営住宅の建設事業の完了により減額になり、三億七百万四千円を計上し、県支出金については、地域農業の生産基盤の充実に併せて農林水産業費で四億一千六百三十七万八千円になりました。

また、町債については、健全な財政運営を基調としながら重点事業を主に、財政硬直化を招くことのないようにじゅうぶん検討をし、二億四千九百四十万円を計上いたしました。

次に歳出についてですが、教育費については、年次的に重点施策として進めてまいったところですが、本年は大和三小中学校の建設により校舎はすべて整備されることになりました。

さらに、大和第二小学校プール建設、麻生第一中学校体育室建設、地域社会のコミュニティづくりのための公民館太田分館建設、町民運動広場の敷地造成等教育費を充実し併せて教育費に十億九千二百七十二万九千円を計上し、歳入歳出それぞれ三十三億三百八十二万八千円としたものです。

土木費については、臨時市町村道整備事業により五町田道路改良工事、石神道路改良工事、四鹿地内道路改良工事、新規市町村道事業により四鹿開拓道路改良工事等の主要道路の整備、さらには岡平通学路工事、新田地内道路改良工事、蔵川地内道路改良工事の整備充実を図ります。

また、住みよい町づくりのために県民スポーツ公園事業により天王崎公園の運動施設を整備するなど土木費に四億一千三百三十一万五千円を計上いたしました。

農林水産業費については、地域農業の生産基盤の充実、活力ある農業育成のために新農業構造改善事業、豊かな村づくりパイロット事業、畜産環境対策事業に取り組み、さらには水田利用再編対策事業の目的達成のために町単独奨励金を計上し、農道整備費など併せて農林水産業費で四億一千六百三十七万八千円になりました。

生活環境の整備を推進するため簡易水道事業を特別会計で前年に引き続いて実施してまいります。

懸案となつていりる尿処理建設事業について、本年度は住民との対話を積極的にもつて、周辺の環境整備と併せて

国民健康保険

特別会計

老人保健法の施行に伴い七十歳以上の分は拠出金として七十分歳未満分は保険給付費として分けて計上し、前年度と一部内容は異なっておりますが総予算額歳入歳出で十億五千五百九十一万一千円計上いたしました。

簡易水道

特別会計

四月から給水される予定の三百十八戸の維持管理費と理在計画中の五百五十三戸分給配水工事費を計上し、総予算額歳入歳出で五億六千五百二十五万五千円になりました。

国民宿舎白帆荘

特別会計

収益的収入 二億三千八百八十五万五千円

収益的支出 二億三千二百五十三万五千円

資本的収入 〇円

資本的支出 六百五十七万五千円

資本的収入 〇円

資本的支出 六百五十七万五千円

資本的収入 〇円

資本的支出 六百五十七万五千円

資本的収入 〇円

資本的支出 六百五十七万五千円

資本的収入 〇円

資本的支出 六百五十七万五千円

資本的収入 〇円

資本的支出 六百五十七万五千円

資本的収入 〇円

資本的支出 六百五十七万五千円

資本的収入 〇円

資本的支出 六百五十七万五千円

資本的収入 〇円

資本的支出 六百五十七万五千円

資本的収入 〇円

資本的支出 六百五十七万五千円

資本的収入 〇円

資本的支出 六百五十七万五千円

資本的収入 〇円

資本的支出 六百五十七万五千円

資本的収入 〇円

資本的支出 六百五十七万五千円

資本的収入 〇円

資本的支出 六百五十七万五千円

資本的収入 〇円

資本的支出 六百五十七万五千円

資本的収入 〇円

資本的支出 六百五十七万五千円

資本的収入 〇円

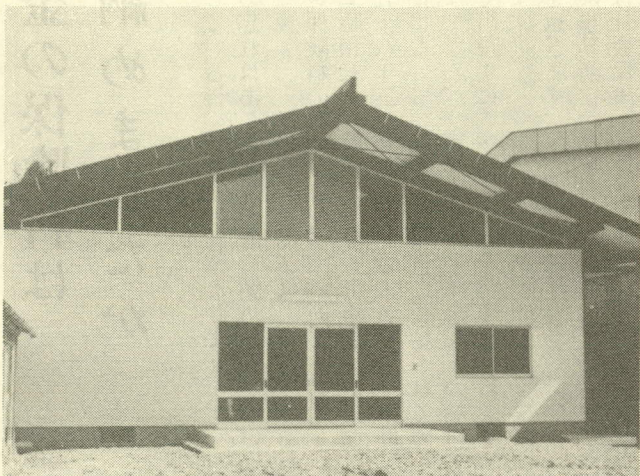
資本的支出 六百五十七万五千円

資本的収入 〇円

資本的支出 六百五十七万五千円

昭和57年度

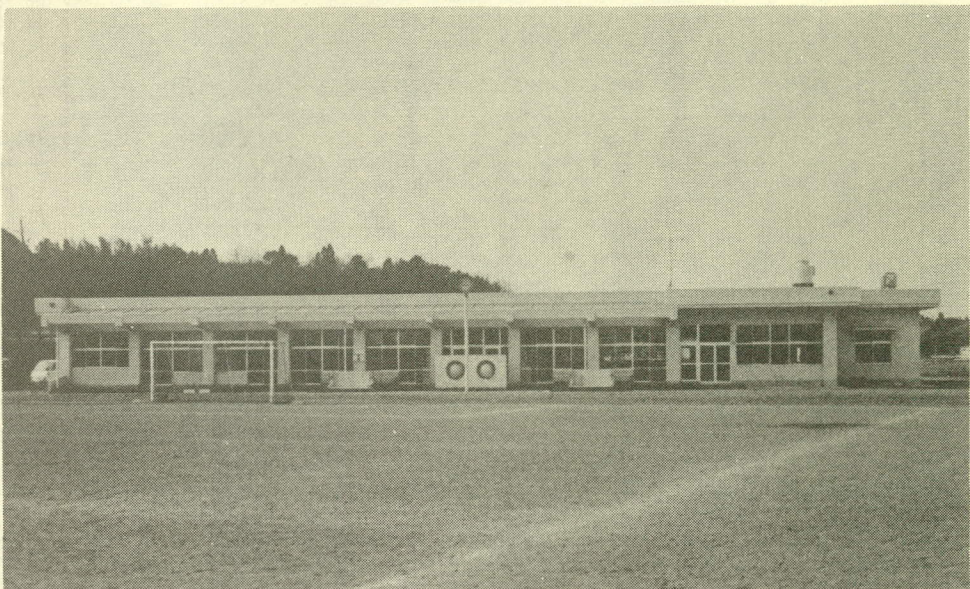
カメラレポート



↑ 麻生中学校 体 育 室

昭和58年 2 月20日竣工

生徒数 4 8 8 人



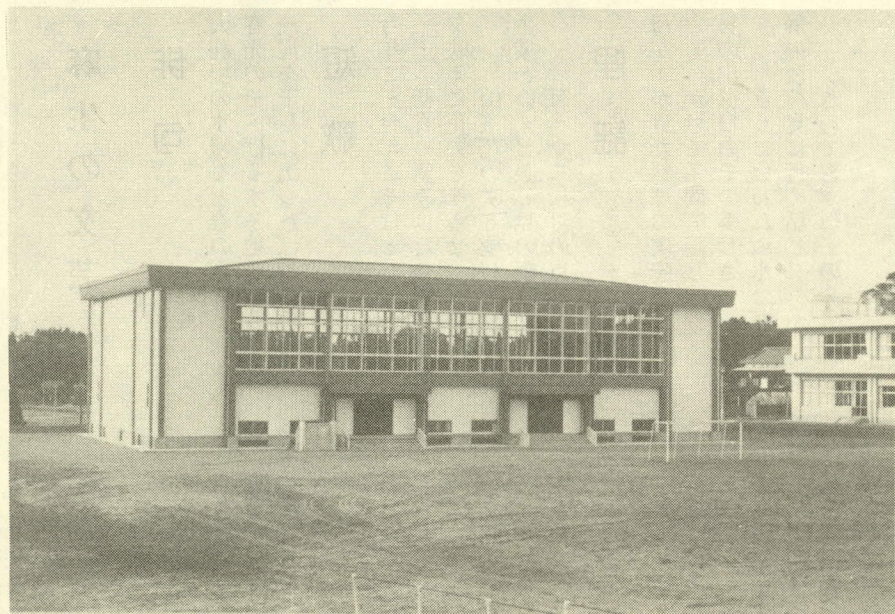
↑ 太田幼稚園 昭和58年 2 月20日竣工

園児数 3 7 人



↑ 麻生町公民館 小 高 分 館

昭和58年 3 月20日竣工



大和第一小学校 水 泳 プール

昭和57年 7 月15日竣工

生徒数 1 6 6 人

設

の

整

備

公平委員会

特別会計

歳入歳出予算の総額は、二十五万八千円です。

一般会計及び特別会計を合わせた予算額は、五十六億五千百四十五万五千円になりました。

一般質問

A 議員 北浦大橋架橋について、その後、反対住民との話し合いはどうなっているか。また、架橋の見通しや北浦大橋架橋促進期成同盟の負担金はどうなっているか、お伺いしたい。

町長 宇崎、白浜地区の発展や鹿島灘高校への通学の便などを考慮し、反対住民とじゅうぶん話し合って無理のないよう進めていく。

企画観光課長 この事業は県を主体に関係町村が協力して行っている。

事業に必要な民地七千三百十二㎡の一部の買収がなされており、残りについては昭和五十七年度中に買収する予定である。

完成の見通しは、当初、昭和六十五年度の予定であったが、四、五年遅れると思う。現段階では、はっきりしていない。

事業の総予算は六十億円で歩道付きの二車線の道路が予定されている。

促進期成同盟の予算は八十一万円。麻生、大野が十六万円づつ、残りは関係町村が人口割、距離割で負担している。

A 議員 簡易水道事業が、本年度中に八百七十一戸が完了すると思うが、来年度の計画について伺います。

町長 町の基本的な考えは公平でなければいけないので水質検査の悪い所から進めていく。

全国的に見て環境整備が遅れているので、真剣に取り組んでいく。

企画観光課長 麻生町は水質が悪いと県の指摘を受け、また、鹿行地区は水道の普及率が低いということで簡易水道事業を始めた訳です。

第一次計画が太田、大和地区第二次計画は行方、小高地区第三次計画は大和、行方、小高の台地、第四次計画が麻生地区の上水道事業という計画を立てています。

⑥

内は旧所属。

麻生幼稚園教諭永作浩子（行方幼稚園教諭）・太田幼稚園教諭関京子（麻生幼稚園教諭）・行方幼稚園教諭高野道子（麻生幼稚園教諭）

おめでとうございます

出生者 保護者 住所

出沼	泰宗	泰而	富田
榊原	明菜	正己	麻生
山内	光清	清光	麻生
山野	和之	和男	石神
根本	美香	勝義	四鹿
門井	俊亮	和男	四鹿
根本	武文	武志	四鹿
宮内	智美	栄一	小牧
箕輪	孝之	光雄	小牧
羽生	知子	昇	天掛
浜田	茜	多美子	於下
戸島	沙織	幸夫	於下
高野	友行	泰行	於下